

# Excel VBAを活用した校務効率化の実践

白河市立白河第二中学校

主査 丹内 庄元

## 1 はじめに

近年、学校現場における業務は多様化・複雑化し、教職員の多忙化が大きな課題となっている。限られた時間の中で教育の質を高めるためには、校務の効率化と業務の適正な分担が不可欠である。私は、学校現場にパソコンが導入された当初からその利便性に着目し、特にExcel VBAの習得に努めてきた。以来、学校事務職員としての専門性を基盤に、ICTを活用した校務改善に継続的に取り組んでいる。教員が担うと多大な時間や手間を要する事務であっても、学校事務職員が業務の仕組み化を行うことで、短時間かつ正確に処理できるものは少なくない。こうした取り組みによって創出した時間を教育活動へ還元し、教員が子どもと向き合う時間を確保することこそが、校務改善の本質であると考えている。以下、具体的な実践内容を示す。

## 2 教員と学校事務職員双方の業務を支える校務効率化の実践

校務改善を具現化するにあたっては、単に既存の作業をデジタルに置き換えるといった表面的な効率化にとどまらず、業務のあり方そのものを根本から見直し、処理の流れを論理的に再構築することを強く意識した。その具体的な手段として、コストを抑えつつ学校現場の細かな実態に即応できるExcel VBAを活用し、汎用性と操作性を両立させたソフトの自作・改良を重ねてきた。市販のシステムでは対応しきれない学校特有の細かなニーズに対し、学校事務職員の視点から業務プロセスを分析することで、教職員の負担軽減を追求している。これまでに多数の業務支援ソフトを作成してきたが、その中から代表的な事例を抜粋し、活用の主体や役割に応じて三つに大別して紹介する。

### (1) 教員が直接活用するソフト

#### ① 評価 (中学校用)

成績処理は高い正確性が求められ、手順も多い業務である。わずかな誤りであっても生徒や保護者の信頼を損ねかねないため、慎重かつ確実な処理が不可欠である。そこで計算処理を自動化した評価ソフトを作成した。自校の評価基準に基づきつつ、教員個人が整理した観点別の配点割合を反映できる仕組みとし、学校の方針に沿った評定が正確に算出されるよう設計した。

特に中学校における令和3年度の新学習指導要領全面实施に伴う評価基準の変更に際しては、計算式や配分割合を見直した改修版を速やかに提供し、教員が円滑に新基準へ移行できるよう支援した。その結果、処理時間の短縮と誤入力防止の両面で効果を上げている。

自分で設定する規準や評価基準を参照し評定が算出される

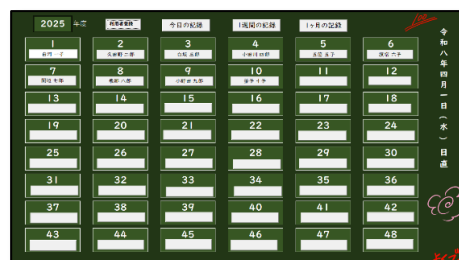
#### ② 週案

週案は授業の進度や行事によって内容が変動するため、完全自動化は現実的ではない。そこで、時間割の転記および時数管理機能に特化した設計とした。これにより、基礎的作業の負担を軽減し、教員が授業内容の検討に集中できる環境を整えた。今後もさらなる利便性向上に向けて改善を重ねていく。

「時間割」を値で貼り付ける

### ③ SSR（スペシャルサポートルーム）記録

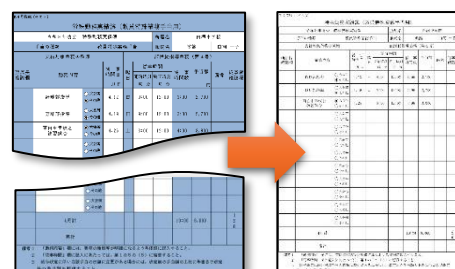
不登校等生徒への支援記録は紙中心で管理されていたため、情報共有に時間を要していた。そこで記録を電子化し、担当教員・管理職・担任間で迅速かつ正確に共有できる仕組みを構築した。これにより、事務負担の軽減とともに、支援の継続性と質の向上に寄与している。さらに、情報共有の即時性や同時編集の利便性を踏まえ、より適した運用方法としてスプレッドシートの活用へ移行するため、現在ソフトの改修を進めている。より実効性の高い支援体制の構築を目指し、継続的な改善を図っている。



メニュー から個人への記録や週間記録シートへアクセスできる

### ④ 部活動指導業務（第4号業務）

部活動指導業務の手当は支給区分が複数あり、計算誤りが生じやすい。そこで、自動計算機能を組み込んだ実績簿シートを作成した。日付入力により曜日を自動表示し、週休日が主な対象であることを明確化するとともに、手当額や合計日数を自動算出する仕組みとした。教員の記入負担軽減と学校事務職員の確認作業の効率化を実現している。



白いセルにのみ入力可

実際の印刷物

### ⑤ 進路

進路指導においては、生徒の学習成績や実力テスト等の結果を総合的に分析し、希望校との適合状況を分かりやすく示すことが求められる。しかし、複数の資料を照合しながら判断材料を整理する作業は、教員にとって時間的・事務的負担が大きい。そこで、生徒の点数や評定、欠席日数等を入力すると、成績推移のグラフや各教科のバランス、希望校との判定結果を自動的に集約し、1枚の資料として出力できる進路指導の支援ソフトを作成した。これにより、面談時に生徒・保護者へ提示する資料として活用でき、現状と目標との差が一目で把握できるようになった。このソフトは、資料作成時間の短縮だけでなく、客観的データに基づく説明を可能とし、進路面談の質の向上にも寄与している。



個別プリント

## (2) 教員からの依頼に基づき学校事務職員が運用するソフト

### ① 賞状作成

学校で作成する賞状には、学級委員や生徒会役員の任命状、学校行事における各種表彰、さらには外部大会・コンクール等の賞状などがあり、その枚数は年間1,000枚を優に超える。従来は教員が手書きで浄書することも多く、大きな負担となっていたため事務で請け負っている。その際、単に業務を引き受けるのではなく、自らの負担が過度にならないよう、簡単に印刷できる仕組みを構築した。校内については、WordとExcelによる差し込み印刷を活用、外部大会についてはExcel VBAを活用した印刷支援ツールを作成した。これにより、体裁を統一するとともに作業時間を大幅に短縮し、急な依頼にも迅速に対応できる体制を整えた。

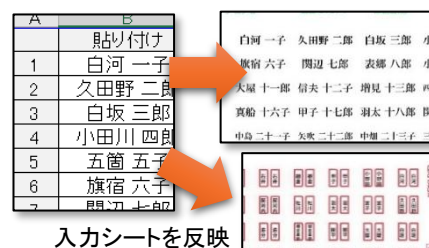
No.	種目	順位	分	秒
1	男子400M個人メドレー	1	5	5
2	男子200M背泳ぎ	1	2	30
3	男子500M背泳ぎ	5	4	1
4	男子200M平泳ぎ	4	3	30
15	男子50M自由形	2		30
6	男子250M自由形	4		32
7	男子50M自由形	5		32
18	女子100M背泳ぎ	1	1	12
9	女子200M背泳ぎ	4	1	40
10	女子100M背泳ぎ	5	1	50
11	女子400M自由形	1	4	34
12	女子100M自由形	2	1	11
13	男子4×100Mリレー	5	17	
14	男子4×100Mリレー	5	17	



外部機関から授与される賞状については、Excel VBA を活用することで、作成・印刷の効率化を図っている

## ② 表示シール・インデックス作成

下駄箱の表示や各種帳簿のインデックスは日常的に必要となるが、手書きやゴム印による作成では体裁の統一や効率性に課題があった。そこで、共通フォーマットを作成し、幅を調整するだけで印刷できる仕組みを構築した。これにより、急な依頼にも即応できるとともに、校内掲示物の統一感向上と業務効率化を実現している。



## ③ 大型掲示物作成

縦180cm、横は必要に応じてどこまでも延長できる大判サイズの掲示物を、Excelを活用して作成している。横方向は用紙を複数枚連結することで制限なく拡張できるため、掲示場所や目的に応じた柔軟なサイズ設定が可能である。拡大機を活用することで、特別な専用ソフトを用いることなく、学校にある環境で容易に作成できる点が大きな特長である。レイアウトはExcel上で作成し、サイズを調整するだけで自動的に分割印刷される仕組みとした。これにより、大判ポスターとして出力することが可能となり、行事タイトルやスローガン、卒業・入学を祝う大型メッセージなど、視覚的なインパクトのある掲示物を短時間で作成できる。

完成した掲示物は迫力があり、子どもたちの関心を強く引きつける。特別な予算をかけることなく、学校内の既存機器を活用して実現している点も、本実践の大きな成果である。



この画像であれば印刷時に5枚(横 91cm)に分割される貼付により、縦 180cm×横 450cm 程度の掲示物となる

## (3) 学校事務職員が事務処理の効率化のために運用するソフト

### ① 旅費業務支援ソフト (名称：旅費野郎)

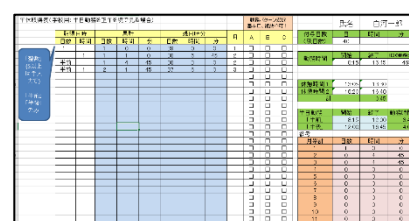
旅行命令書や各月の明細書等を作成できる旅費業務支援ソフト。平成12年に作成して以降、制度改正や様式変更に対応しながら改良を重ね、現在に至るまで継続して運用している。操作性と実務への適合性が高く評価され、令和5年度調査では県南域内の使用率は98%に達し、ほとんどの小中学校で活用されている。これにより、旅費事務の効率化に大きく寄与している。また、県内出張で自家用車のみを使用する場合は、旅費が自動計算される仕組みを導入しており、計算ミスの防止と事務処理時間の短縮に貢献している。



メニュー画面

### ② 年休取得表

年休の管理は、1日や半日の勤務時間が分単位のため、差し引き計算が煩雑になるという課題があった。そこで、取得した日数や時間を入力すれば自動計算できる仕組みを構築し、残時間の管理を効率化した。あわせて、休憩時間の変更や短時間勤務、また人事異動にも対応し、多様な勤務形態に柔軟に対応できるよう工夫した。さらに、月ごとや学期ごとの取得状況を自動で集計できる機能を備えることで、全体の把握や報告資料の作成も容易にした。これにより、計算ミスの防止と事務負担の軽減を図るとともに、正確で迅速な年休管理を実現した。今後も実務に即した改善を重ね、より使いやすい様式へと発展させていく。



日数や時間を入力すると集計される

